

■『東京いきもの調査団 2023 夏編』への参加方法

参加方法 : 各自のスマートフォン上から参加

- (1) 「Biome (バイオーム)」アプリをインストールする※)。
- (2) ホーム画面で「東京いきもの調査団 2023 夏編」のバナーをタップする。
- (3) 「東京いきもの調査団 2023 夏編」に (アプリ内で) 参加する。
- (4) クエスト対象の生物を撮影してアプリに投稿する。
- (5) クエストを達成してバッジを獲得すると賞品に応募ができる。

素敵な賞品を
ご用意!

※) どなたでも無料でお使いいただけます



■東京いきもの調査団とは？

野生生物の分布状況を調べるには、多大な時間がかかります。また、専門家による調査だけでは、日々刻々と変化する生態系は把握しきれません。そこで、今回の企画では、生物名前判定 AI を搭載した、いきものコレクションアプリ「Biome (バイオーム)」を活用し、東京都・専門家・都民と一体となった「東京いきもの調査団」を結成し、市民科学の力を借りて「みんなで作る野生生物目録」の実現を目指します。

東京いきもの調査団では、都内に暮らす一人ひとりが調査員です。都内に生息・生育する動植物の全容を明らかにし、リアルタイム性と網羅性を兼ね備えた野生生物目録の策定を目指します。今後、下記の専用ウェブサイトにおいて、調査結果等、随時成果やイベント情報などを発信していきます。

東京いきもの調査団公式ウェブサイト URL : <https://ikimono.tokyo/>



■実施趣旨

東京都は令和 5（2023）年 4 月に「東京都生物多様性地域戦略」（<https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/basic/plan/nature/strategy.html>）を公表し、2030 年目標として、生物多様性を回復軌道に乗せる「ネイチャー・ポジティブ」の実現に向けて施策を進めています。

これを受け、東京の生物多様性の保全・回復に向けた基盤情報として、野生動植物の生息状況を取りまとめた「野生生物目録（いきものリスト）」の策定を進めるものです。今回収集された生物情報は、目録策定のための基礎データとして活用されます。

■実施体制

「東京いきもの調査団」の結成に先立ち、東京都は株式会社バイオーム[＊]) と「DX を活用した都民参加型生きもの情報収集蓄積に関する基本協定」（令和 5（2023）年 7 月 27 日締結）を締結しました。

今回の都民参加型いきもの調査だけでなく、今後、生物調査支援ツール「BiomeSurvey」を用いた専門家調査など、目録作りに向けた多面的な野生生物調査を実施予定です。

＊)株式会社バイオームについて

生物多様性の価値を社会に浸透させることを目指して、2017 年 5 月に設立された京都大学発のベンチャー企業です。生物の分布データを取り扱った生物情報プラットフォームの構築に向けて、スマートフォンアプリのいきものコレクションアプリ「Biome（バイオーム）」の開発・運営を行っています。2019 年 4 月に正式版をリリースしてから、2023 年 8 月現在までに 80 万人以上のユーザーがいます。

企業概要

会社名：株式会社バイオーム

所在地：京都府京都市下京区中堂寺南町 134 番 ASTEM ビル 8 階

代表者：代表取締役 藤木 庄五郎

設立：2017 年 5 月 31 日

事業内容：生物情報アプリ開発・運営、生物情報システムの提供

URL：<https://biome.co.jp>